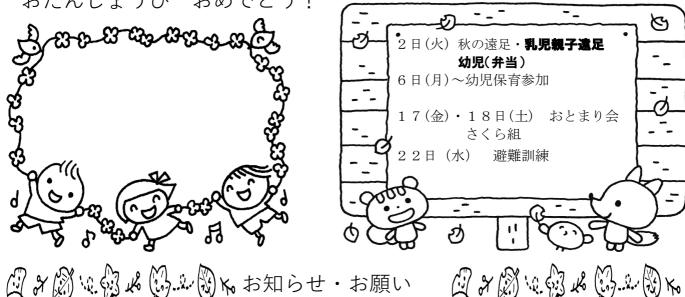


令和5年10月31日発行 一般財団法人こども財団 リーゴ五才美保育園 園長 菊地 由美

先日は、幼児組の保護者の皆さま「運動を楽しむ会」にご参加頂きありがとうございました。4年ぶりに沢山の保護者にご参加頂き、親子競技の玉入れも盛り上がり、親子で楽しんで頂き子どもたちも大喜びでした。子どもたちの成長ぶりも見て頂けたかと思います。また、11月には、幼児組では初めての保育参加でパパ先生やママ先生になって保育に入って頂きます。給食の試食も少しだけあり、子どもたちの普段の様子など見て頂き、一緒に遊んで頂ければ幸いです。秋から冬へと園の行事は盛り沢山です。毎日の遊びや行事などを通して色々な経験をし、楽しみながら益々の成長を楽しみにしております。また、最近はインフルエンザが流行してきています。うがい手洗いなどして体調の変化には十分気を付けていきたいものです。

おたんじょうび おめでとう!

11 月行事予定



- ●2 日秋の遠足:**乳児さんは、現地集合現地解散**。お弁当の用意をお願いします<u>。雨天の場合でも、給食はありませんのでお弁当の用意をお願いします。</u>幼児さんは、子どもたちのみ遠足に出かけますので、お弁当の用意をお願いします。
- ●11月17・18日は、年長児の「おとまり会」があります。公共機関で名古屋港水族館に出かけたり、カレー作りなどしたりして楽しむ予定です。詳しくは、後日お知らせします。
- ●寒暖の差が激しくなってきましたので、カゴの中の洋服の入れ替えをお願いします。
- ●フード付きの上着は、引っかかったり引っ張られたりすると危険ですので、園での着用は避けてください。また、名前が消えている方も上着に記名をお願いします。
- ●お迎えの際、園の駐車場に車を停めたまま、園庭や五才美公園で遊ばれると後から来られたお迎えの方が駐車場に止められなくお困りの方がおられます。気持ちよく利用できるよう、ご協力をお願いします。

給食だより

秋は実りの季節で、涼しくなり子どもたちの食欲もぐんと増してきました。子どもたちの体は春には身長が伸び、秋には体重が増えるといわれています。秋は、穀物や果物などの収穫が多くなる季節です。冬に備え、季節の食材を存分に味わって寒さに負けない体つくりに励みましょう!いも類、果物、魚、きのこなど、秋はおいしい食 材がたくさん。旬の食材には栄養も豊富です。例えば、さつまいもには食物繊維が豊富に含まれるため、腸内の善玉菌を増やしておなかの調子を整え、便秘予防に役立ちます。 大根、かぶ、白菜、小松菜など、寒い冬に耐えて育つ野菜には、 ビタミンAやビタミンCなどの栄養が豊富です。食物繊維を多く含むごぼうやれんこんはお通じをよくし、鍋料理やスープなどにすると、体も温まります。秋の味覚を存分に味わって、冬に向けかぜなどに負けず元気いっぱい過ごしましょう。



令和5年10月31日発行

もも

秋の深まりが感じられるようになり戸外での活動がしやすい季節になりました。日中は心地よい風を感じながら、お散歩や園庭あそび等の戸外活動を楽しんでいます。保育者と手をつないで少しずつ交代で歩く時間は保育者も子どもも至福の時間です。たとえば、五町公園の坂に到着すると、斜面をしっかりと足を踏ん張りながら登り、そろりそろりととても慎重に降りたり、広場では「まてまて~」と追いかけっこをしたり、レジャーシートの上を腹ばいで移動して普段とは違う景色を楽しんでいます。すもも組さんと一緒に過ごす時間も多くなり、色々なことを真似する姿も見られます。自分だけの遊びの世界から、お友だちの遊びにも目を向け、楽しみ方が広がっているように思います。食欲の秋!11 月も沢山、身体を動かして沢山食べ健康管理に気をつけながら元気に過ごしていきたいと思います。

少公園の落ち葉が赤や黄色に変わり、お散歩が一段と楽しい季節になりました。10月は身体を沢山動かして遊ぶ事を楽しみました。カートに乗ってお散歩に行く子も、「歩きたい!!」と言う気持ちが段々と芽生えてきました。五町公園では友だちと手を繋ぎ遊歩道を歩いたり、「まてまて〜」と友だちを追いかけたりして歩くことを皆で楽しみました。また、みんなの大好きな公園では滑り台の上から「やっほ〜」と声を掛けたり、スプリング遊具に順番で乗ったりして色々な遊具にも挑戦していました。公園で遊び、行き帰りも歩ける子が増えてきて皆体力がついてきたなと実感します。

ハロウィンの製作では、「お花紙」をちぎる・丸める・貼る事を楽しみました。「かぼちゃ?」「目はここ」とお話ししながら楽しんで完成させていました。どれも個性豊かな素敵な作品になりました。

11月は秋の自然に触れ、たくさんの発見を子どもたちとしていきたいと思います。

うめ

足元を踊る色とりどりの落ち葉や時々吹く少し冷たい風に秋を感じる季節となりました。10月は天気の良い日が多く、五町公園のどんぐり山や道間公園、高道公園に庄内緑地公園と色々な公園へお散歩に出かけました。落ちているどんぐりを見つけ「どんぐりあったー!」と嬉しそうに見せてくれる子どもたち。手いっぱいに拾い持ちきれないとズボンのポケットや上着のポケットに入れて嬉しそうに持って帰ってきました。遊具で遊ぶ事も上手になりコンクリート遊具の石のクライミングをスイスイ登っていき斜面を「わーい」と滑り降りて楽しんだり、すべり台を「3.2.1」とお友だちと数えて滑り降りたりと身体を動かして楽しみました。時々「1.2.3・・・10」で滑る子も(笑)23日には「運動会ごっこ」をしました。初めての玉入れにも関わらず上手に玉を投げ入れ拾ってはまた投げ、あっという間に玉がなくなってしまいました。かけっこでは二コニコで走ってくる姿が速くて可愛かったです。写真販売をお楽しみしてください。

きく・らん・さくら

朝晩の空気がひんやりして、落ち葉の季節になりました。散歩中、いつも通り会話を楽しみながら歩いていると突然子どもたちから「静かにして!」と一言。どうやら、踏みしめた落ち葉がかさかさと鳴る音をじっくり聞きたかったようです。そーっと歩いてみたり、すり足で素早く歩いてみたり、歩き方を変えて音の変化を楽しんでいました。また、夏に水風船レースで使った板を再利用して、どんぐりレース用のコースを作りました。保育者が何やら作っていることに気が付いた子どもたちは「何それ!!」と興味津々。試しにどんぐりをひとつ転がしてみると「わぁ!!」と途端に目をキラキラさせていました。どんぐりがひとつしかないことを伝えると「じゃあ、どんぐり山に拾いに行こう!」と、その日の散歩先が決定!袋いっぱいに持ち帰った様々な大きさのどんぐりを、ひとつずつ転がしたり、一気に転がしたりと、大盛り上がりでした!(しばらくすると、ドングリ虫が出てきて、大騒ぎになっていました。)

11月はたくさん散歩に出かけて秋の自然に触れることや、集団遊びを通して異年齢との関わりを楽しみたいと思います。さくら組は、おとまり会もあり、ちょっぴり緊張しながらもお出かけやカレー作りを楽しみにしています。